

第 回定時株主総会議事録

(会社法施行後(5/1)に決算期が到来し、その計算書類の承認決議と併せて役員変更の決議を行なう場合の株主総会議事録例です。「利益処分案」「株主資本等変動計算書」、「営業報告書」「事業報告」に、会社法では変わっています。)

平成 年6月25日午前10時00分より、当会社本店において定時株主総会を開催した。

| | |
|---------------------|-------|
| 議決権のある株主総数 | 5名 |
| この議決権の総数 | 3000個 |
| 出席株主の数(委任状による者を含む。) | 5名 |
| この議決権の総数 | 3000個 |

以上のとおり出席があったので、代表取締役東山一郎は議長席につき、株主総会は適法に成立したので開会する旨を宣言し、直ちに議事に入り、全員一致をもって、下記事項を決議した。

第1号議案 第 期(平成 年6月1日から平成 年3月31日まで)
事業報告の内容報告の件並びに第 期貸借対照表、
損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表承認の件

議長は、当期(平成 年6月1日から平成 年3月31日まで)

における会社の状況を事業報告により詳細に説明・報告し、次いで下記の書類につき、その承認を求めた。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書
3. 株主資本等変動計算書
4. 個別注記表

監査役南野三郎は、上記の書類は、綿密に調査したところ、いずれも正確、適法かつ妥当であることを認めた旨を報告した。

第2号議案 取締役及び監査役任期満了による改選に関する件

取締役及び監査役の全員が本総会の終結と同時に任期満了し退任することとなるので、その後任として下記の者を選任した。

なお、被選任者は、総会においていずれもその就任を承諾した。

取締役 東山一郎 西原二郎
監査役 南野三郎

(以下余白)

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午前10時40分閉会した。

上記の決議を明確にするため、取締役西原二郎はこの議事録を作り、議長及び出席

取締役は、ここに記名押印する。

平成 年6月25日

(商号) 日の丸産業株式会社 第 回定時株主総会

議長 出席取締役 東山一郎

出席取締役 西原二郎

出席監査役 南野三郎